

おおさかカンヴァス推進事業 作品審査基準（案）

< 1次審査 >

■各項目について、それぞれの5点満点の評価（項目点）と重みを掛け合わせた値を評価点とする。

5点：非常に良い 4点：一定水準レベル 3点：普通のレベル 2点：低いレベル 1点：非常に低いレベル 0点：評価できない

	審査基準 項目	内 容	評価点 (項目点×重み)	最高点
1	事業の目的に沿った大阪の都市、または地域の魅力発掘・発信度	○大阪や地域独自の風景や場所性、物語性の発掘・発信 ○都市や地域の資源（人・コト・モノ・ネットワーク、情報等）の活用 ○サイト・スペシフィック性の高さ（その場でしか成立し得ないもの）	5 × 3	1 5
2	アイデアの斬新さ	○「公共空間での発表」についての挑戦性・斬新さ・話題性 ○都市や空間の新しい使いこなし方についての提案性 ○アート作品としての斬新さ（従来の作品の定義を変えるものかどうか）	5 × 4	2 0
3	実現へのリアリティ	計画性、実行性、精密性の高さ	5 × 2	1 0
4	その他	<分野ごとの評価ポイント> 作品としてのクオリティー		
	平面・立体	パブリックアートとしての訴求力・構築力（形態、色、サイズ等）	5 × 3	} 1 5
	パフォーマンス・イベント	公共空間での発表におけるアピール力・構成力	5 × 3	
	プロジェクト・ワークショップ	プロセスと結果の両方におけるアピール力・構成力・	5 × 3	
	合 計			6 0

※集計結果をもとに、2次審査にエントリーすべき作品を議論によって決定

< 2次審査 >

■以下の項目を総合的に判断

○1次審査での評価

○作品の実現可能性を評価（作者から提出された必要な資材等の経費見積額を精査）

○作品の分野や種類のバランス、「おおさかカンヴァス推進事業」全体の打ち出し方、予算配分等を鑑みた最終決定